

村事務所・戸長役場組合変遷表(八潮市域村々と立野堀村)

[参考]

村名	① 明治9年(1876)1月 村事務所 (埼玉県第1区)	② 12年(1879)7月 戸長役場 (南埼玉郡)	③ 16年(1883)7月 戸長役場 (南埼玉郡)	④ 17年(1884)7月 戸長役場 (南埼玉郡)	⑤ 22年(1889)4月 合併新村 (南埼玉郡)	⑥ 19年(1886)4月以前 学区 (南埼玉郡)	⑦ 文政12年(1829)5月 改革組合村小組合 (八條村寄場組合)	⑧ 現代 八潮市地域区分 方角 流域			
八條村	八條村	八條村	八條村	松之木村連合 (6か村)	八條村	八條学校・鳴鶴学校 鳴鶴学校	八條村他2か村組合	中川沿い			
鶴ヶ曽根村	鶴ヶ曽根村	鶴ヶ曽根村	鶴ヶ曽根村								
小作田村											
伊草村	松之木村	松之木村	松之木村								
松之木村											
立野堀村	立野堀村	立野堀村	立野堀村								
(南)後谷村				上馬場村連合 (8か村)	八幡村	上馬場学校 大曾根学校 浮塚学校 大瀬学校 木曾根学校 川崎学校	後谷村他6か村組合	(草加市) 綾瀬川沿い 中程 綾瀬川沿い 南部 中川沿い			
柳之宮村	西袋村	西袋村	西袋村								
西袋村											
上馬場村	中馬場村										
中馬場村											
大原村	大原村	中馬場村									
大曾根村	大曾根村										
浮塚村	浮塚村										
堺村											
大瀬村	大瀬村			伊勢野村連合 (7か村)	潮止村						
吉新田											
二町目村	二町目村	二町目村	二町目村								
木曾根村											
(南)川崎村	川崎村	南川崎村	南川崎村								
伊勢野村											

注

- ①区制の時代。『八潮市史 史料編 近代I』(八潮市役所、1981年)史料45。立野堀村他1か村は、埼玉県編『武藏国郡村誌 第11巻』(埼玉県立図書館、1954年)59ページで補足。
- ②郡区町村編制法施行後。『八潮市史 史料編 近代I』史料85、埼玉県教育委員会編『埼玉県史料叢書19 埼玉県布達集三』(埼玉県、2017年)史料270等。
- ③中馬場村他4か村の戸長役場分離後。埼玉県立文書館収蔵埼玉県行政文書明3689-16、『埼玉県布達集三』史料427。
- ④明治17年7月14日埼玉県甲第43号にて戸長役場位置・所轄町村の改定が布達され、同日甲第44号にて数町村連合の戸長役場は役場位置の町村名を用い「某連合戸長役場」と称することが布達された(『埼玉県史料叢書20 埼玉県布達集四』、2018年、史料71・72)。
- ⑤市制・町村制施行に伴う町村合併(典拠は省略)。
- ⑥学区は14年(1881)10月改定後。学校は12年4月鳴鶴学校設立後。『八潮市史 史料編 近代III』(1982年)解説43ページ~、『八潮市史 通史編II』(1989年)126ページ~、『八潮市史 調査報告書4 八潮の行政文書目録 稅務・戸籍・土地・教育編』(八潮市役所、1980年)解説6ページ~、『埼玉県史料叢書18 埼玉県布達集二』(2016年)史料478、『八潮市史 史料編 近代I』史料65・118・122等、八條尋常小学校「学校沿革誌」(『八潮市史 史料編 近代III』148ページ)。
- ※19年4月1日施行の新学区は、松之木村連合が南埼玉郡第2学区・伊草学校、上馬場村連合が第3学区・西袋学校、伊勢野村連合が第1学区・川崎学校(『八潮市史 通史編II』127ページ、『埼玉県史料叢書20 埼玉県布達集四』史料219)。
- ⑦後谷村他6か村組合には青柳村(現草加市)も所属。大組合は八條領35か村。『八潮市史 史料編 近世II』(1987年)史料10。
- ※八條村他2か村組合と後谷村他6か村組合の計10か村は、鷹場組合の八條村触次惣右衛門触下村々と一致。大曾根村他5か村組合と大瀬村他5か村組合の計12か村は、大瀬村触次平蔵触下村々と一致(『八潮市史 通史編I』、1989年、913ページ、『八潮市史 史料編 近世II』史料38、『越谷市史 続史料編 第1集』、越谷市史編さん室、1981年、301ページ)。
- ⑧町名変更前の大字に基づく。『八潮市史 民俗編』(八潮市役所、1985年)「民俗編について」16~17ページ。